

保育所等整備計画数に係る各区の必要整備量の考え方（平成 30 年度予算）

平成 30 年度予算 4,054 人分の入所枠を確保

平成 31 年度 4 月時点の必要整備量の積算

平成 29 年度予算における保育所整備・開設時期等の状況を踏まえ、地域偏在に対応するため、次の点を考慮して区ごとに積算

- 入所申込み状況
 - ・申込み数
 - ・二次申込み数（見込み）

- 就学前児童数及び区内保育ニーズの動向
 - ・子育て世帯向けマンションの建設による申込み予測
 - ・出生数や転出・転入による就学前児童の動向
 - ・近年の保育ニーズの増減

- その他
 - ・既存保育所への受け入れ協力

・年齢ごとの不足見込みを算出
=利用保留見込み児童数

・不足する年齢に応じて認可保育所または小規模保育事業の必要整備量を算出

待機児童を含む利用保留児童の解消をめざす

保育所整備の促進

保育人材の確保対策

保育所等情報提供の充実

《参考》	H30. 4. 1 現在
○新規利用申込数	14,940 人
○利用保留児童数	2,503 人
○待機児童数	65 人
	(旧基準 36 人)
○利用児童数	51,271 人